



月刊 勤労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043(222)7207 番

96.10.28 No. 4489

秋季・年末4大闘争に総決起を

恒常的スト体制で12月ダイヤ改阻止へ

【第一に】 12・1ダイヤ改阻止に向けた闘いだ。12月ダイヤ改は、勤労千葉の拠点＝館山運転区や千葉運転区の縮小など、ダイヤ改に名を借りた組織破壊攻撃との闘いであり、要員のひっ逼迫状況を背景としていよいよ本格的に吹きあられようとしている大合理化攻撃に対する奪われた労働条件を奪い返す闘いであり、内房線のスピードアップ阻止を中心とした運転保安確立の闘いだ。勤労千葉は、大会でストライキを含む闘いを配置してダイヤ改阻止闘争を展開する方針を決定した。全力で決起しよう！

危機にたつJR総連を解体しよう！

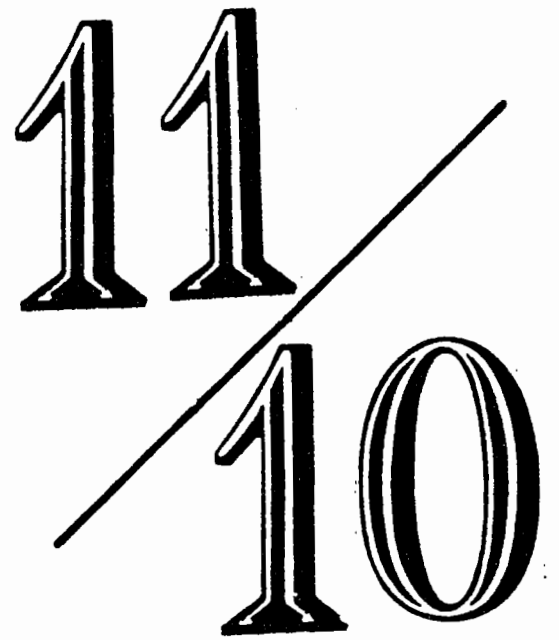
【第二に】 われわれは、JR総連解体の闘いに全力で決起する。JR総連・革マルは、年末までを「国労解体月間」に定め、自らの生き残りのために、当局と一体となって襲いかかろうとしている。JRの革マル結託体制は瀬戸際の危機にたち、JR総連はファシズム運動としか言いようのない所まで転落している。今こそJR総連解体＝組織拡大のチャンスだ。JR総連解体の闘いは、10年間の攻防戦に決着をつける最重要の課題だ。強制配転や差別、10年間のくやしい思いを晴らし、国鉄闘争に勝利するために、全組合員の力を結集してJR総連を解体しよう！

清算事業団闘争解体攻撃粉碎！

【第三に】 解雇撤回＝清算事業団闘争の政治決着＝幕引き攻撃を絶対に粉碎しよう。政府・自民党は、28兆円問題をはじめとした分割・民営化政策の大失敗にあえいでいるからこそ、今再び清算事業団闘争・国労解体攻撃を激化させているのだ。新内閣のもとで、政治決着＝幕引き攻撃の陰謀が改めて動きだすことは明らかだ。JR体制はガタガタに揺れている。これをはね返して頑張りぬけば必ず勝利の展望は見えてくる。年末から来春、解雇撤回・清算事業団闘争勝利に向けた闘いは、最大の勝負のときを迎えている。

全力で11・10集会へ！

【第四に】 11・10全国労働者総決起集会の5千名結集を何としても実現することだ。大失業時代が到来し、ぼう大な失業者が巷にあふれ、権利が奪われようとしています。小選挙区制下での初めての総選挙が実施されました。結局、労働者の怒りや要求を代弁する政党は全く消えてなくなり、戦後史にかつてない翼賛政治情勢が生まれました。しかし、これを打ち破る怒りの声も地鳴りのように響き始めています。沖縄の島ぐるみの闘いが日米安保体制を揺るがし、10年に及ぶ国鉄闘争も大失業時代を揺るがしています。労働運動の新しい潮流の登場が待ち望まれています。戦争に向けた安保の抜本的な改悪＝有事体制攻撃に対し、第三次安保・沖縄闘争を創りあげよう。1年間の闘いの全てを11・10労働者集会に結集しよう！



勤務以外 総結集を

千葉7番発
(第1陣) 10:34 快速
千葉4番発
(第2陣) 12:49 快速

- 11月10日(日) 正午
- 日比谷野外音楽堂
- よびかけ: 勤労千葉